
死への旅路

柚姫

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

死への旅路

【Nコード】

N3623BA

【作者名】

柚姫

【あらすじ】

最近ホテルの住む町で殺人事件が勃発している。被害者はいつも体をバラバラにされて事件現場には五ツ星が血で書かれていた。ホテルの親友も、その被害者となりホテルはその真相を見つけることにした。同じ学校に通うリツカとハヤマとユキメとともにその事件の謎に足を踏み入れるが！？

登場人物（前書き）

ホラー要素があったりするので、
苦手な方はUターン！
シリアス要素もあるのでそれも・・・。

登場人物

登場人物

白花ホタル（16）

白い肌に白い髪。髪はくるぶしまである

日本人離れした容姿を持つ少女。

性格は可愛い容姿に似合わず凶暴で薙刀を扱える危険人物。

ただそんな危ない感じに似合わず花が好きで特に白いバラが大好き。

そのためか綺麗な白いバラの髪飾りを頭につけている。

リッカとは犬猿の仲

橘リッカ

赤い髪に金色の目。

ホタル同様超絶美人だが気が強く、

認めた人間ではないと心を許すことは決して無い。

古めかしい言葉を使ったり

時々超偉そうになるが皆許す。

千里ハヤマ（16）

綺麗な茶髪の男。

リッカとは仲がいいらしく

リッカが最も信頼している人間の一人

目がよく、頭が良い

薬師丸ユキメ（16）

黒い髪の女。

落ち着きのある話し方とやわらない物腰の彼女だが

リッカが絡むとすさまじい。

薬局の娘。

登場人物（後書き）

始まりました！

駄作なよかん満載だけど、

まあ、心を広くして下さい・・・。

そしてこれからも宜しくお願いします！

ハジマリノヒ

とある学校の教室

「ほったるう！」

昼休みの終盤

窓辺で外を見ていたホタルに
遠藤由美が話しかける。

「どったの？元氣ないよオ！」

いつも通りのハイテンション。

その反対にホタルのテンションは低い。

「別に…考えごと」

「なにになに！？恋の悩み！？それじゃあ相談に乗るぜい！」

キャピーン

そんな効果音が聞こえてきそうな変なポーズをする。

アニメの見過ぎだと思ったホタル。

「そんなんじゃないよ、ただ嫌な感じがするだけだし……。」

「体調不良？大丈夫？」

ホタルの顔を覗き込もうとする由美。

だが体調不良ではなく
胸騒ぎというような感じだろう。

「んー・・・熱はなさげだよねえ」

額に手を当ててそう呟く由美。

「そろそろ予鈴なりそうだし、
戻るわ、じゃね！」

熱がないのを確認すると由美は明るい笑顔を残して席に戻って行った。

「はやいな。もどんのが」

ハア・・・とたまった息をすべて吐き出して
憂鬱な気持ちを少し吐き出した。

その後すぐに予鈴がなり、授業が始まったが
嫌な感じが治まることは無かった。

ワカレミチ

「ホタル。大丈夫？」

五時限目が終わり、帰りのHRも終わった時に由美が自分の席に来た。

心配そうな顔を見ると自分の顔色が悪いのだろうか

「なんか、顔色悪いよ。やっぱ具合悪い？」

「イヤ・・・大丈夫。ちょっと風邪かもしれないけどそこまでは」

心配をかけたくなかったので嘘について安心させようとする。

案の定安心した顔になった。

「んじゃ、悪く何ないうちに変えろっかあ」

由美が気を使いホタルのバックを持った瞬間

「オイ、白花。ちょっとお前こい」

担任の教師に呼ばれてしまった。

「あーらら、ま、仕方ないよ。いっついでホタル後でめんどいよ。」

一理ある。あの教師はねとねとしつこいから逃げたらめんどくさそうだ。

「あたし先帰るから気にしないで」

「ん・・・ありがと。明日なんか奢るわ。」

「んじゃあミスのドーナッツで！」

「オッケー、じゃあした」

「うん、ばいばーい」

教室を出るときに満面の笑みで手を振る由美。
これがあたしの見た、生きた由美の最後だなんて
あの時はまだ、知らなかった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3623ba/>

死への旅路

2012年1月10日12時45分発行